



聴講無料

経営教室（第1回）のご案内

…新型コロナ禍で生残りの鍵は、「信頼関係」と「信用維持」…

演題 近江商人の「三方よし」で磨く、これからの事業経営

「三方よし」とは、老舗経営・近江商人の商売の原点であり、

「(売り手よし、買い手よし、世間よし)」の商いの心得である。

今、商売をしているお客様、商いの場である地域のために何が貢献できるか！

日時 7月16日(金) 13:30～15:00 (開場 13:15)

場所 名古屋市北文化小劇場
(北区志賀 4-60-31 東志賀公園西隣)



いわね じゅんこ

岩根 順子 氏

<主な内容>

◆近江(滋賀県)に本店を置き、全国各地を商圈として活躍した近江商人は、当時、他国で円滑に商売を行うためには、自己の利益を優先する以前に、商売を行う土地のためを思う気持ち、今でいう社会貢献活動を視野においた商いが何よりも大切なこととしていました。

◆経済活動から人間の尊厳が消えてしまったといえる今、私たちは、「三方よし」の精神から、新型コロナ禍下に起こるであろうといわれる産業構造大転換に対し、リスクを恐れず、果敢に挑戦し、お客様、地域との新たな信頼関係と信用維持を築く知恵を学びます。

サンライズ出版(株)代表取締役/NPO法人三方よし研究所 専務理事

<ご紹介>

滋賀県彦根市生まれ。父が創業したサンライズ(株)に入社後、跡を継ぎ代表となり現在に至る。

1990年滋賀県商工労働部主催のAKINDOフォーラム企画運営委員、2002年までAKINDO会議委員を務める。

1994年「淡海文化を育てる会」を発足し「淡海文庫」を創刊。1997年滋賀県知事より、ブルーレーク賞(滋賀県を全国に紹介した功績を評価する賞)を受賞。2002年NPO法人三方よし研究所を設立、副理事長に就任。

申込締切 7月8日(木)

裏面もご覧ください。

経営教室（第1回）参加申込票

出席の方のみFAXをお願いします。

会社名 _____ 人数 _____ 名 _____

申込先 (公社)名古屋北法人会事務局 ☎915-3886 ・ FAX915-3850





まいごのおきい。

お前さんの商品は
ものがいいいえ。



三方よし♪
三方よし♪



<ご聴講いただくに当たって>

- ◆ 新型コロナウイルスの感染状況により、中止する場合があります。
その場合は、当会HPにお知らせしますので、事前にご確認のうえご出席いただきますようお願いいたします。
- ◆ 新型コロナウイルスの感染拡大防止として次の点にご協力ください。
 - ・ 当日はマスクをご着用ください。
 - ・ 37.5℃以上の発熱がある場合や体調がすぐれない場合は、ご来場をお控えください。
 - ・ ご入場時には、検温及び手指の消毒にご協力をお願いします。
 - ・ ご入場の際の検温にて37.5℃以上の発熱が探知された場合は、ご入場をお断りさせていただきます。
 - ・ 近接した距離での会話をご遠慮いただくとともに、社会的距離の確保の徹底をお願いいたします。